

第 2 課 動詞の人称変化(1)

1 ドイツ語の動詞

最初に次の二つの文を見てください。

Ich wohne in Fukuoka. (私は福岡に住んでいる)

Er wohnt in Sendai. (彼は仙台に住んでいる)

wohne や wohnt は「住む」という意味の動詞ですが、主語が変わることで動詞の語尾が変わることが分かりますね。

このように、ドイツ語の動詞は主語の人称、単数か複数かなどによって、動詞の語尾が変化します。

これが動詞の人称変化といわれるものです。

2 不定形と定形

不定形は動詞の原形で、辞書で見出し語として記載されているものです。

不定形はふつう -enで終わり、この-enを取った残りが、動詞の本体、動詞の語幹と呼ばれるもので、動詞の人称変化とは、語幹に人称語尾をつけたものなのです。

ですので、人称変化は**語幹 + 人称語尾**と覚えてください。

3 ドイツ語の人称

人称変化の説明に入る前に、ドイツ語の人称についてお話しします。

1人称は話し手であり、2人称は聞き手、3人称はそれ以外を表し、それぞれ単数と複数があるということで、こうした点では英語とドイツ語とでは違いはありません。

英語との大きな違いは2人称と3人称にあります。

ドイツ語は2人称を二つ持ち、親しい人にはdu、その複数形である ihr を用いて話しかけ、それ以外の人には Sie を用います。du と ihr は親称の2人称とよばれ、Sie は敬称の Sie とよばれます。

ドイツ語には単数3人称が3種類あります。これはドイツ語の名詞が男性名詞、女性名詞、中性名詞という三つの文法上の性を持つからです。

er は男性名詞に対応し、sie は女性名詞に対応し、esは中性名詞に対応します。

人称	単数		複数	
1人称	ich	私は/が	wir	我々は/が

2人称(親称)	du	君は/が	ihr	君たちは/が
2人称(敬称)	Sie	あなたは/が	Sie	あなたたちは/が
3人称	er	彼は/が	sie	彼らが/は
	sie	彼女は/が		
	es	それは/が		

4 動詞の人称変化

実際にどのように人称変化するのか、見てみましょう。

wohnen(住む)

人称	単数		複数	
1人称	ich	wohne	wir	wohnen
2人称(親称)	du	wohnst	ihr	wohnt
2人称(敬称)	Sie	wohnen	Sie	wohnen
3人称	er	wohnt	sie	wohnen
	sie			
	es			

☆ 敬称2人称 Sie は単複同形で、その変化形は3人称複数形と同じ形になります。

人称と人称語尾を確認しましょう。

不定形 ——(語幹)en

	単数	複数
1人称	ich ——e	wir ——en
2人称	du ——st	ihr ——t
3人称	er	sie ——en
	sie ——t	
	es	

☆ 敬称2人称の変化形は3人称複数形と同じ形になります。

5 語尾に注意する動詞

人称変化をする際に少し注意しなければならない動詞があります。

- 1) 動詞の語幹が**-t, -d, -chn, -ffn, -tm, -dm**で終わる動詞は、“du”, “er, sie, es”, “ihr”で発音しやすいように“-e”が入ります。

arbeiten (働く)

人称	単数	複数
1人称	ich arbeite	wir arbeiten
2人称	du arbeitest	ihr arbeitet
3人称	er arbeitet	sie arbeiten

次の動詞がこの仲間です。 **arbeiten** (働く), **rechnen** (計算する), **finden** (見つける), **Öffnen** (開く), **atmen** (呼吸する), **widmen** (ささげる)

- 2) 動詞の語幹が**-ß, -s, -tz, -z**で終わる動詞は“du”のところで、“-t ”のみつけます。

tanzen (踊る)

人称	単数	複数
1人称	ich tanze	wir tanzen
2人称	du tanzt	ihr tanzt

3人称	er tanzt	sie tanzen
-----	----------	------------

☆ 表では3人称単数形の人称変化の形は er で代表させます

次の動詞がこの仲間です。**heißen**(〜とよばれている、〜という名前である), **reisen**(旅行をする), **tanzen**(踊る), **sitzen**(すわっている)

3) tun(する)、および語幹が-el,-erに終わる動詞は不定形の語尾が-nのみであり、以下のように人称変化します。

tun(〜する) sammeln(集める)

人称	tun	sammeln
ich	tue	samm(e)le
du	tust	sammelst
er	tut	sammelt
wir	tun	sammeln
ihr	tut	sammelt
sie	tun	sammeln

* sammeln は、単数1人称の場合、ふつう語幹の-eは脱落します。

6 定動詞の位置

定動詞とは主語が1人称なのか、3人称なのか、単数か複数か、などに応じて語尾が変化する動詞です。

ドイツ語の場合、定動詞の位置は大変重要な役割を果たします。

定動詞の位置で疑問文か平叙文かなどを判断しますので、しっかり覚えてください。

1) 定形第2位の法則

平叙文の場合、定動詞は2番目の文成分の位置に置かれます。

Ich wohne jetzt in Mannheim. (今マンハイムに住んでいます)

Jetzt wohne ich in Mannheim.

定動詞 wohne は次の表のように二番目の文成分の位置にあります。

1	2		
Ich	wohne	jetzt	in Mannheim

文成分とは意味のまとまりを表し、ich や wohne は一語で文成分ですが、in Fukuoka は二つの単語で一つの文成分を作ります。

ich, wohne, jetzt, in Mannheim が文成分で、1の位置には ich も jetzt も in Mannheim も置くことが可能です。

ただし、主語以外の文成分を文頭に置くと、2番目の位置は定動詞の指定席ですので、主語は定動詞の後にきます。

1	2		
Ich	wohne	jetzt	in Mannheim
Jetzt	wohne	ich	in Mannheim
In Mannheim	wohne	ich	jetzt

2 疑問文の作り方

a) 疑問詞がない場合

定動詞は1番目の文成分の位置に置かれ、主語は2番目の位置に置かれます。

答えは ja —— nein あるいは doch —— nein で答えます。

1	2	
Studieren	Sie	Jura?

- Studieren Sie Jura? (法学部の学生ですか(法学を専攻しているのですか))

- Ja, ich studiere Jura. (ええ、法学部の学生です)

- Studieren Sie Medizin? (医学部の学生ですか(医学を専攻しているのですか))

- Nein, ich studiere nicht Medizin. (いいえ、医学部の学生ではありません)

b) 疑問詞がある場合

疑問詞が1番目の位置に置かれ、定動詞は2番目の位置に置かれ、その後に主語が来ます。

Woher kommen Sie? (どこの出身ですか)

Ich komme aus Deutschland. (ドイツの出身です)

1	2	
Woher	kommen	Sie?

Was studieren Sie? (何を専攻しているのですか)

Wo wohnst du? (どこに住んでいるの)

Wann spielt er Tennis? (いつ彼はテニスをするのか)

Warum lernen Sie Deutsch? (どうしてあなたはドイツ語を学ぶのですか)

Wie macht man das? (どうやってそれをするの)

☆ <man> は「人は、人々は」という意味の不定代名詞で、普通は日本語に訳されません。

よく男性名詞の <Mann>と間違えられますので、気をつけましょう。

<man> は不定代名詞ですので、文頭に来る以外は 大文字で書き始められることはありません。このことにも注意してください。